

第 42 期 決 算 公 告

2025 年 7 月 1 日

貸借対照表

2025 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【 流 動 資 産 】	8,450,478,520	【 流 動 負 債 】	5,150,492,003
現金及び預金	7,795,384,716	未払金	3,519,598,156
貯蔵品	349,686,275	未払法人税等	214,002,300
立替金	10,721,414	未払消費税等	254,405,400
未収入金	229,008,214	未払事業所税	3,136,300
前払費用	29,866,399	預り金	68,913,259
仮払金	35,811,502	賞与引当金	1,090,436,588
【 固 定 資 産 】	2,709,409,566		
（ 有形固定資産 ）	123,066,302		
建物付属設備	20,153,575	【 固 定 負 債 】	3,950,371,275
工具器具備品	69,204,964	退職給付引当金	3,950,371,275
少額固定資産	33,707,763		
		負債合計	9,100,863,278
（ 無形固定資産 ）	695,766,757	純 資 産 の 部	
電話加入権	3,049,413	【 株 主 資 本 】	2,059,024,808
ソフトウェア	692,142,260	（ 資 本 金 ）	50,000,000
少額固定資産	575,084	（ 資本剰余金 ）	80,000,000
（ 投資その他の資産 ）	1,890,576,507	資本準備金	80,000,000
敷金	19,223,454	（ 利益剰余金 ）	1,929,024,808
長期前払費用	17,265,426	利益準備金	29,090,000
繰延税金資産	1,854,087,627	その他利益剰余金	1,899,934,808
		繰越利益剰余金	1,899,934,808
		純資産合計	2,059,024,808
資産合計	11,159,888,086	負債及び純資産合計	11,159,888,086

【重要な会計方針に関する注記】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しています。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	法人税法の規定による定率法を採用しています。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物付属設備については、定額法を採用しています。
無形固定資産	定額法を採用しています。
リース資産	所有権移転外ファイナンス・リースに係る「有形固定資産」中のリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。
退職給付引当金	原則法を採用し、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込み額に基づいて、当期末に発生していると認められる額を計上しています。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引のうち、重要性が乏しいものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

【当期純利益】

464,871,832円